CT090

取扱説明書・保証書

販売元／保証者 シチズン時計株式会社
本社 〒188−8511 東京都西東京市田無町6−1−12

保証書			
	商品名		
	お客様	ご住所 ご氏名	〒 TEL. ( ) 様
	販売店	住 所 氏 名	〒
	お買上げ日		年 月 日
	保証期間		お買上げ日より１年間

＜保証規定＞

正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、次の保証規定に従い、無料修理いたします。

■保証の対象となる部分
水晶ウオッチの電子回路部品、機械部品及び外装部品。ただし、バンド及びご使用中に生じるガラス・ケース・バンド類の小傷・汚れ等による外観上の変化は除きます。

■保証の態様（方法）
修理・調整を原則といたします。
修理の際、ガラス・ケース・文字板・針・りゅうず・バンドなどは一部代替部品を使用させていただくことがありますので、ご了承ください。

■保証を受けるための条件（手続き）
保証規定による修理、調整の際は、必ず現品に本保証書を添えて保証元へお送りください。

■保証の適用除外
保証期間中でも次の場合は有料修理・調整となりますのでご了承ください。
●誤ったご使用、お客様ご自身による修理・改造、またはお取扱い不注意による故障。
●本保証書のご提示がない場合。
●本保証書にお買い上げ店名及びお買い上げ年月日の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
●天災・火災・事故などによる故障及び損傷。

※本保証書に記載される個人情報は製品の保証に関する以外には使用いたしません。
※本保証書は、当社保証規定により無料修理を保証するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※本保証書は、再発行致しませんので大切に保管してください。
※本保証書は、日本国内のみ有効です。
THIS GUARANTEE IS VAILD ONLY IN JAPAN.

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

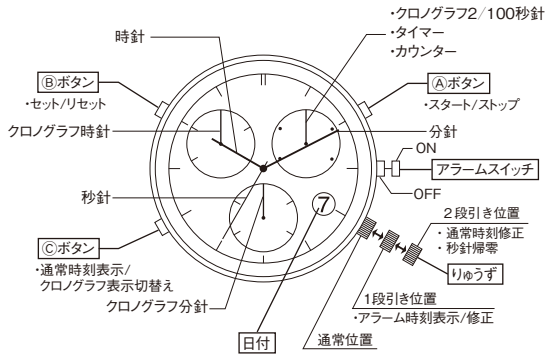
⚠	このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

■製品仕様

1. 機種……………… 3510
2. 型式……………… アナログクオーツウオッチ
3. 水晶振動数……… 32,768Hz（Hz = 1秒間の振動数）
4. 時間精度………… 平均月差±15秒
   常温（+5℃〜+35℃）携帯時
5. 作動温度範囲…… −10℃〜+60℃
6. 表示機能………… ・時刻：時、分、秒
   ・カレンダー：日付（早修正機能付）
7. 付加機能………… ・クロノグラフ：2/100秒単位（秒、分、時）
   最大計測時間11時間59分59秒
   ・タイマー：49分計（1分単位）
   ・50進カウンター（タイマー表示部を利用）
   ・アラーム：12時間制
   ・サウンドモニター
   ・秒針帰零装置
   ・電磁修正方式
   ・電池寿命切れ予告装置（2秒運針）
8. 使用電池………… 小型銀電池:1個電池部品番号:280-44
9. 電池寿命………… 約2年
   （アラーム1日20秒及びクロノグラフ1日3分以上3回使用時）

＊仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

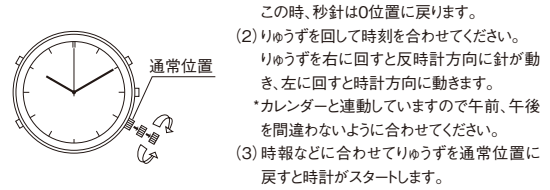
このたびは、シチズンウオッチをお買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書をお読みの上、正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保管し必要に応じてご覧ください。

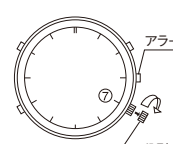
■各部の名称

*お買い上げいただいた時計と取扱説明書のイラストは異なる場合があります。

■時刻・カレンダーの合わせ方

＜時刻の合わせ方＞

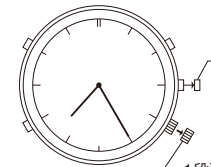
(1) りゅうずを2段引き位置にします。
この時、秒針は0位置に戻ります。
(2) りゅうずを回して時刻を合わせてください。
りゅうずを右に回すと反時計方向に針が動き、左に回すと時計方向に動きます。
*カレンダーと連動していますので午前、午後を間違わないように合わせてください。
(3) 時報などに合わせてりゅうずを通常位置に戻すと時計がスタートします。

通常位置

注）*りゅうずを2段引きにした時、秒針が30秒〜59秒位置の場合は分は1分加算されます。
*りゅうずを2段引きにした時、秒針が0位置に戻らない時は、りゅうず2段引きのままでⒶボタンを押して秒針を0位置にあわせて下さい。
*秒針を0位置に合わせないで時刻を合せを行うとアラーム鳴り時刻が±20秒ずれます。
*りゅうずを早回転させると、針は速く動きます。止める場合はゆっくりと回します。

＜カレンダーの合わせ方＞

(1) アラームスイッチがOFFになっていることを確認します。
(2) りゅうずを1段引き位置にします。
(3) りゅうずを右に回して日付修正を行います。
*左に回すと空回りします。
(4) りゅうずを通常位置に戻します。

■アラームの使い方

＜アラーム時刻のセット方法とアラーム時刻の確認＞

【アラーム時刻表示】

(1) アラームスイッチを ON にします。
(2) りゅうずを１段引き位置にします。
この時セットされたアラーム時刻を表示と共に、ピッピッと確認音がなります。
(3) りゅうずを回してアラーム時刻を設定します。
りゅうずをゆっくり回すと１分単位でセットできます。
(4) りゅうずを通常位置に戻すとピッピッ確認音と共に通常時刻表示に戻ります。
アラームスイッチが ON のとき１日２度（午前、午後）アラームが１回２０秒間鳴ります。
これでアラームのセット完了です。
(5) アラーム設定時刻を確認する場合は（１）（２）を行います。この時ピッピッと確認音がなり、設定時刻を表示します。
*アラーム設定時刻表示の時は時・分針が時計方向（右回り）に回転し、通常時刻表示に戻るときは時・分針は反時計（左回り）に回転します。

＜アラームのON/OFF切替え＞

・アラームスイッチを引いた状態がON、押し込めばOFFです。
・アラーム音を止める時は、アラームスイッチを押し込みます。

＜サウンドモニター＞

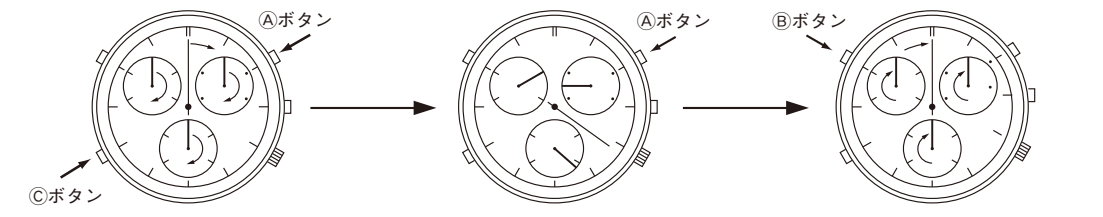
どの表示状態におきましても、アラームスイッチをON→OFF→ONと1秒以内に操作しますとサウンドモニターとしてアラーム音が５秒間鳴ります。

■クロノグラフの使い方

＜通常時刻表示とクロノグラフ表示の切替え＞

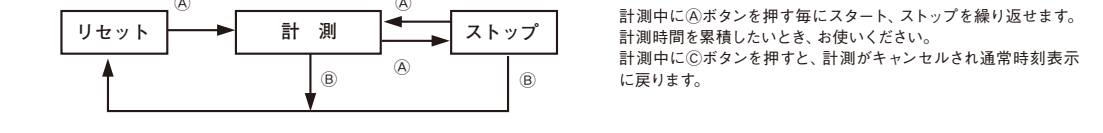
・通常時刻表示でⒸボタンを押すと確認音がピッと鳴り秒針が0秒に早送りされクロノグラフ表示となります。
・クロノグラフ表示状態でⒸボタンを押すとピッと確認音が鳴り、2/100秒・分・時クロノグラフ各針は0針位置に戻り秒針は通常時刻表示に切替わります。
この操作の間も、通常時刻表示は進行しています。

＜クロノグラフの使い方＞

計測時間：最大11時間59分59秒98

（スタート）
クロノグラフ表示でⒶボタンを押すとピッと確認音が鳴りクロノグラフ2/100秒針、秒針、クロノグラフ分針、クロノグラフ時針が作動します。尚、クロノグラフ2/100秒針は、スタート後３分間は運針しそれ以降は０秒位置に停止しますが、計測は続いています。

（ストップ）
Ⓐボタンを押すと確認音が鳴りストップします。
スタート後３分以降停止していたクロノグラフ2/100秒針は、計測時間まで運針しその時間を示します。

（０位置に戻る：リセット）
Ⓑボタンを押すと、クロノグラフ2/100秒針、秒針、クロノグラフ分針、クロノグラフ時針は０位置に戻り停止します。

リセット →Ⓐ→ 計 測 →Ⓐ→ ストップ →Ⓐ→ 計 測
計 測 →Ⓑ→ リセット
ストップ →Ⓑ→ リセット

計測中にⒶボタンを押す毎にスタート、ストップを繰り返せます。
計測時間を累積したいとき、お使いください。
計測中にⒸボタンを押すと、計測がキャンセルされ通常時刻表示に戻ります。

■お取り扱いにあたって

⚠警告 防水性能について

・非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
・日常生活用防水時計（3気圧防水）は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
・日常生活用強化防水時計（5気圧防水）は、水泳などには使用できますが、素潜り（スキンダイビング）などには使用できません。
・日常生活用強化防水時計（10／20気圧防水）は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

防水性能について
・時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、右図を参照して正しくご使用ください。
（1barは約1気圧に相当します）

名 称	表 示 文字板又は裏蓋	仕 様	使用例 水がかかる程度の使用。（洗顔・雨等）	水仕事や、一般水泳に使用。	スキンダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。	水滴がついた状態でのりゅうず操作。
非防水時計	――――	非防水	×	×	×	×	×
日常生活用防水時計	WATER RESIST(ANT)	3気圧防水	○	×	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST(ANT) 5bar	5気圧防水	○	○	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST(ANT) 10/20bar	10気圧防水 20気圧防水	○	○	○	×	×

＊WATER RESIST(ANT)××barはW.R.××barと表示している場合があります。

⚠注意 人への危害を防ぐために

・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
・サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
・バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

⚠注意 使用上の注意

・りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
・水分のついたままりゅうずの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
・万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
・日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量に汗をかいた後は、真水でよく洗いよく拭き取ってください。
・時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品（ガラス、りゅうずなど）が外れる危険があります。

⚠注意 携帯時の注意

〈バンドについて〉
・皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。(脱色、接着はがれ)また、かぶれの原因にもなります。
・皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。
・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
・ウレタンバンドは、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの（衣類、バッグ等）と一緒に使用する場合はご注意ください。
また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。
弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取替えください。

〈温度について〉
・極端な高温 / 低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。製品仕様の作動温度範囲外でのご使用はおやめください。

〈磁気について〉
・アナログ式クオーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。
磁気の強い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

〈ショックについて〉
・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷だけでなく機能・性能に異常を生じる場合があります。

〈静電気について〉
・クオーツ時計に使われている IC は、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

〈化学薬品・ガス・水銀について〉
・化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの（ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

⚠注意 時計は常に清潔に

・りゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきりゅうずを空回りさせたり、プッシュボタンを押してください。
また、ゴミ、汚れを落としてください。
・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または
・金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。
異常を感じたら、すぐに使用を中止して医師に相談してください。
・皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

⚠注意 時計のお手入れ方法

・ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
・金属バンド・プラスチックバンド・ゴムバンドは水で汚れを洗い落としてください。
金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで取り除いてください。
・時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

〈夜光について〉
時計の文字板や針には、放射線物質などの有害物質を一切含まない人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。この塗料は太陽光や室内照明（白熱灯を除く）などの光を蓄え、暗い所で発光します。
・蓄えた光を放出させるため、時間の経過と共に少しずつ明るさ（輝度）は落ちていきます。
・光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間などによって発光する時間に誤差が生じます。
・光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

⚠注意 電池交換について

・切れた電池を充電しようとしないでください。
・使用済みの電池を火中に投じないでください。
・電池は子供の手の届かないところに保管してください。
・誤って電池を飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談して治療を受けてください。
・分解・改造・加熱しないでください。事故につながる恐れがあります。
・電池寿命切れの電池をそのままにしておきますと、漏液等により故障の原因となることがあります。早めに電池交換をしてください。
・電池交換の際は、必ず指定電池をご使用ください。

■タキメーター付きの場合

クロノグラフ秒針

タキメーターとは自動車などの走行時速を測る機能のことです。
この時計の場合1kmを何秒（測定可能範囲60秒以内）で走ったかによりおおよそのその区間の平均時速が測れます。
測定開始と同時にクロノグラフをスタートさせます。1km走行した時にクロノグラフを止め、そのときの秒針位置でその区間のおおよその平均時速が分かります。

(例)
1kmを45秒で走ったとすると、その区間の平均時速は約80kmです。

■回転ベゼルの使い方

残り時間

経過時間の測定
回転ベゼルの▼印を分針に合わせてください。ある時間経過後回転ベゼルの目盛りによって経過時間がわかります。

残り時間の測定
回転ベゼルの▼印を目標時刻に合わせておくと残り時間がわかります。

■タイマー（残存時間計）の使い方

通常時刻表示状態で最大49分間残り時間を測れます。

例）残り時間49分計る場合

【タイマーの見方】
クロノグラフ2/100秒針の内側の目盛で読みとります。

Ⓑボタンを押す毎にクロノグラフ2/100秒針が1目盛ずつ進みます。
クロノグラフ2/100秒針を49の位置に合わせます。

（タイマースタート）
Ⓐボタン

Ⓐボタンを押すとピッピッピッと確認音が鳴りタイマーがスタートし、１分間に１目盛ずつ運針します。残存時間が50秒以内では１秒運針に切替わります。

（タイムアップ）

49分経過するとタイムアップとなり、クロノグラフ2/100秒針が0位置で停止します。この時、ピッピッ…と確認音が10秒間鳴ります。

タイマーを途中でキャンセルする場合
(1) タイマー作動中にⒶボタンを押すと確認音と同時に針が停止します。
(2) タイマーを使わない時は必ずⒷボタンを押して必ずクロノグラフ2/100秒針を０秒位置にもどしてください。

■クロノグラフ2/100秒針の0位置修正

リセットした時に、クロノグラフ2/100秒針が0位置にもどらないことがありますが故障ではありません。以下のように修正してください。
(1) りゅうずを2段引きします。
(2) Ⓑボタンを押してクロノグラフ2/100秒針を0位置に合わせます。
* Ⓑボタンを1回押す毎に針は1目盛、押し続ければ早送りとなります。

■カウンターの使い方

通常時刻表示状態で最大50迄の数字をカウントできます。

(1) 通常時刻表示にしてください。
(2) Ⓑボタンを押す毎にクロノグラフ2/100秒針が1目盛ずつ進み最大50迄の数字をカウントします。
(3) 使用後は、Ⓑボタンを押して必ずクロノグラフ2/100秒針を０秒位置にもどしてください。（Ⓒボタンを2回押しても０位置にもどります。）

■保証とアフターサービスについて

1. **保証について**
正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無償修理致します。
2. **修理用部品の保有期間について**
当社は時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・バンド等の外装部品におきましては、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
3. **修理可能期間について**
通常のご使用であれば、保証期間を過ぎても、当社の修理用部品の保有期間中は有料修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なりますので、修理の可否については現品ご持参のうえ販売店でよくご相談ください。なお、長時間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。
4. **ご転居、ご贈答品の場合**
保証期間中に、ご転居又は、ご贈答品のためにお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。
5. **定期点検（有償）について**
安全に永くご使用いただくために2〜3年に一度の点検（有償）を行ってください。部品交換の際は、純正部品とご指定ください。
防水時計の防水性能は、経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてパッキングやバネ棒などの交換を行ってください。交換だけでなく他の部分の点検、または修理を行う必要がある場合もありますので、交換修理料金など、詳しくはお買い上げ店、または弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。
6. **電池について**
お買い上げの時計に使用されている電池は、工場出荷時に機能、性能を確認するためのモニター用電池です。お買い上げ後、所定の電池寿命に満たないうちに寿命が切れてしまうことがありますのでご了承ください。
※電池寿命が切れた場合は、保証期間中であっても電池交換は有料となります。
7. **その他のお問い合わせについて**
保証や修理、その他不明の点がございましたらお買上げ店、又は弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

■メモ